

関西マスターズ／レディースホッケーリーグ実施要項

◇関西マスターズ／レディースホッケーリーグ開催の趣旨

関西に於けるマスターズ世代が、生涯スポーツとしてのホッケーを定期的楽しめる受け皿を作ることで、ホッケーの普及と競技者人口の拡大及び人材の交流と競技力の向上を図り、関西でのホッケー競技全体の発展に寄与する。

◇主催：日本ホッケー協会マスターズ部会関西ブロック

◇リーグ世話人：森阪 利明

◇リーグ運営：関西マスターズ・レディースホッケーリーグ運営委員会

◇運営委員会

運営委員長 1名 川上 豊次

運営副委員長 3名 高倉 照久、松尾 英雄、高森 広治

事務局長 1名 吉田 隆明

会計担当 1名 加藤 将史

運営委員 9名 秦 務、西田 啓、長谷川 正直、望月 博明、花谷 真、
徳田 庄司、尾崎 啓、堀川 清文、中野 典子

競技委員（各チーム 1名）

T D 運営委員会が選出する

T O 参加各チームのT O資格者が担当する

※T D & T Oについては今後設置の方向とするが、第二回リーグに於いては設置せず、必要ある場合は運営委員長・副委員長がその任に当たる

ジャッジ 参加各チームが選出する競技委員 1名 × 参加チーム数で構成する

アンパイア 参加各チームのアンパイア有資格者及び同等技能保有者が担当する

◇会場 滋賀県伊吹運動場、和歌山県マツゲングラウンド、京都府みずほホッケー場 三重県名張市民ホッケー場、大阪府O I Cフィールドの内の4会場

※2020年度は3会場で実施する

◇競技日程（2020年度）

2020年10月18日（日） 三重県名張市民ホッケー場

2020年12月13日（日） 滋賀県伊吹OSPホッケースタジアム

2021年01月17日（日） 京都府みずほ人工芝ホッケー場

2021年02月14日（日） 三重県名張市民ホッケー場（要請中）

◇運営規定

1. 競技規則は日本ホッケー協会競技規程に準じて行う

2. 試合時間は以下の通りで行う

◇マスターズリーグ（40才以上）及びグランドマスターズ&レディースリーグは、

15分の4クォーターと10分間のハーフタイムからなるクォーター制とし、

第1クォーターと第3クォーターの終了後に2分間のインターバルを設ける

試合はノンストップ制の1ボールで行いアンパイア2名・ジャッジ2名を基本とする

3. 登録チームはマスターズとグランドマスターズ&レディースに分けてリーグ戦を行う
 - ◇マスターズリーグは、参加チームを2ブロックに分けて1回総当たりの予選リーグを行い、第4節（最終節）に順位決定戦を行う（各チーム3試合/予選2試合&順位戦1試合）順位戦は各ブロック1位同士、2位同士、3位同士で戦う
 - ◇グランドマスターズ&レディースリーグは1回総当たりのリーグ戦を行う（2試合）
 - ※第一回は15分ハーフ制としたが、第二回リーグは15分クォーター制とする
 - 但し、レディース参加チームの状況により、グランドマスターズとレディースのカテゴリーを分けて実施することも有ります。
 - その場合は、事前に対象カテゴリーチームに通知するものとする
4. 本リーグに於いてはチャレンジ権や抗議制度は設けない（過度な抗議には罰則を科す）
5. 順位の決定方法
 - ①勝ち点（勝ち3、引き分け1、負け0）②勝利数③得失点④総得点⑤直接対決の勝者とし、それでも同位の場合は抽選で順位決定（スケジュールの関係でSOは行わない）
 - ②順位決定戦で同点引き分けの場合は、各チーム5名のSO戦により順位を決定する（以降は1名毎のサドンデス）
6. 参加資格
 - ①主催者及びリーグ運営委員会が認めたチーム及び個人
 - ②マスターズは男子40才以上とし、女子が参加する場合は35才以上とする
 - ③グランドマスターズ&レディースは男子60才以上、女子は35才以上とする※何れも、リーグ実施年度の翌年3月31日時点での年令とし、年令規定を順守する事
 - ④選手及びチームの日本ホッケー協会への登録有無は問わない
 - ⑤監督・コーチと選手の兼任は可とする
7. 選手登録
 - ①本リーグ参加に当たっては、チーム名及びチームを構成する監督、コーチ、選手名を事前登録すること
 - ②各チームは各試合の前日までに運営委員会が指定するエントリーシートを提出し、当日試合開始30分前までにエントリーシートの出場メンバーの確認を行うこと
 - ③チームとして事前登録された選手で試合毎に出場出来る選手人数に制限は設けない
 - ④本リーグの同一カテゴリー内チームでの選手の重複登録は出来ない
 - ⑤当リーグに於いてはアンダーエイジ枠の規定は設けない
8. 表彰規定

マスターズカテゴリーの優勝及び準優勝チームにトロフィーを授与する

グランドマスターズカテゴリーの優勝チームにトロフィーを授与する

レディースカテゴリーの優勝チームにトロフィーを授与する
9. 監督・主将会議はリーグ開始1か月前に行うものし、リーグ運営委員長が招集する
 - ①会議には、各チームの監督と主将又は監督・主将の何れかが参加する事とし、事情有る場合は事前に事務局宛に申告することにより、代理人の出席を認めるものとする
 - ②第二回リーグについては、コロナ化を勘案し、第一節名張会場スタンドで実施する

開始時間は9時とし、第二回リーグ開会式と同時に行うこととする

10. 開会式は第一節第一試合開始15分前にグラウンドで実施し、閉会式は最終節の最終試合終了後に実施するが、参加可能なチームで行い全チームの参加は強要しない
但し、第二回リーグ開会式は、監督・主将会議と同時に実施し全体開会式は行わない

11. その他事項

- ①各チームは統一されたユニフォーム又は背番号付ビブス2着を事前に用意すること
但し、当面はリーグ運営委員会としてビブス3種類を用意し、背番号付シャツが用意困難なチームに貸出を行う（背番号1～21番のビブス3種類）
その場合であっても、パンツとストッキングはチームで統一したものを着用すること
- ②選手が着用するロングパンツ及びアンダーシャツの使用については認める
- ③試合は、各チーム8名以上で成立するものとする
但し、チームにメンバー不足が生じた場合は、対戦相手チームの了解を得た上で自チーム以外の選手を3名まで参加させることが出来る（同一カテゴリーは不可）
その場合であっても、11名に不足する人数を限度とし交代要員は認めない
- ④参加各チームのチーム名登録については、関西圏2府4県の各代表チームによるリーグを構想することから「地域名+マスターズ」の名称を基本とする
但し、当リーグの基本構想を壊さない範囲に於いて「地域名+クラブ」の名称の使用を認める
その場合であっても、個人名や英字表記は不可とし、チームからの申し出に対し運営委員会の了解をもって使用することとする
- ⑤ベンチは、競技日程表の左側チームがジャッジ席の左側を使用する
- ⑥公認される理由がなく試合時間に集合しないチームは棄権と看做し不戦敗とする
棄権された相手チームを不戦勝とし、スコアは5-0とする
その場合、棄権チームは当日の参加費用を自チーム及び相手チーム分も支払うこと
この判定並びに処理については運営委員会が協議し決定する
- ⑦各試合の記録担当責任チームは、記録の他試合の計時（一時退場者含む）も担当する
- ⑧万が一負傷事故が発生した場合は、本人及びチーム単位の責任に於いて処置をし、主催者及びリーグ運営委員会は一切の責任を負わないものとする
各チームは監督と選手本人の責任に於いてスポーツ傷害保険に加入する事を推奨する
- ⑨試合出場の選手は健康保険証を携行していること
- ⑩当リーグの略称を関西マスターズホッケーリーグとする

◇運営細則

1. 参加各チームはチーム登録費及び試合毎にチーム参加費をリーグ運営委員会に支払う
チーム登録費及び参加費の金額については、リーグ運営委員会が決定し通知する
第二回リーグの参加費用は、チーム登録費は徴収せず、各試合時にチーム当り
@10,000円（当日）をリーグ参加費として徴収する
当参加費納入については、チーム運営委員が運営委員会事務局に支払う

2. 参加各チームは、最低 1 名の運営委員を登録することとし、本リーグ運営に関する会計や試合記録の取り纏め等を行うと共にチームの連絡窓口としてリーグ運営に携わる
3. 試合の為の会場設営は第一試合の 2 チームが、撤収は最終試合の 2 チームが行うこと
4. 記録・救護の当番チームは運営委員会が決定する
5. 記録用紙、メンバー表は、日本ホッケー協会公式記録用紙を基にした当リーグ用に加工したものを使用する。
6. 運営の為の謝礼金
審判員 謝礼/試合毎 2,000円、 交通費/1,000円（非選手の場合のみ支給）
ジャッジ 謝礼/試合毎 1,000円
7. リーグ運営の会計報告は、リーグ最終戦終了後の 3 か月以内に各チーム代表者宛にメール等で報告するものとする
8. その他本規定に定めのない事項又は不測の事態が発生した場合は、TDの指示に従う
第二回に於いてはTDの役目を担うリーグ運営委員長又は副委員長の指示に従うこと

以上

関西マスターズ&レディースホッケーリーグ運営委員会
委員長 川上 豊次
事務局長 吉田 隆明

【問い合わせ先】 関西マスターズ&レディースホッケーリーグ運営委員会

メールアドレス 事務局長 吉田 隆明 toraponfamily2011@t.zaq.jp
又は世話人 森阪 利明 morisaka1946@jcom.zaq.ne.jp